



# くぎかいだより

NO. 215  
発行/北区議会  
〒114-8508  
東京都北区王子本町1丁目15番22号  
TEL(3908)1111(大代表)

## 迎春



# 2008

### 議長・副議長 あいさつ



副議長  
おぜき かずゆき  
小関 和幸



議長  
ながぬま せいこう  
永沼 正光

明けましておめでとうございます。区民の皆様には、新たな抱負や様々な思いとともに新しい年をお迎えのことと存じます。

昨年、区議会議員選挙において、四十四名の議員が選ばれ、新しい議会がスタートしました。「開かれた区議会」を目指し、本会議のインターネット録画放映を始めた年にもなりました。

同時に花川区長が二期目の区政運営を担うにあたり、引き続き「区民とともに」区民が主役の北区政を推進してまいりました。

平成十九年度から二十一年度を計画期間とする中期計画がスタートし、新たに危機管理室の設置、観光振興・学校改築・特別支援教育等の担当が設置されたことには、大きな期待が持てる所です。

しかし、少子化対策、医療・介護等の需要の増大やサービスの質の向上、公共施設の膨大な更新需要等、課題は山積しています。

また、JR王子駅南口改札の営業時間や、東十条病院の廃院等、身近なところで大きな問題も多く起こっています。区議会としては要望や決議を迅速に提出し、対応してまいりました。

今年も区議会は、区の様々な課題をしっかりと把握し、区民の視点で、区民のための行政が行われるよう努力してまいります。安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、議員一丸となって取り組んでまいりますので皆様のご理解とご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 平成十九年 第四回定例会

## 各会派の代表質問

平成十九年第四回定例会は、十一月二十七日に招集され、十一日間の会期で十二月七日に閉会しました。

十一月二十七日、二十八日の二日間にわたり、十一名の議員が、財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・一般質問を行いました。二頁～四頁は、その質問と答弁の要旨を多数会派順に掲載しています。

今回、区長から提出された議案等十六件、議員から提出された議案八件、請願・陳情十件を議決しました。(五頁掲載)

### 議会のうごき

10月

11月

30日

健康福祉委員会  
○視察(30日～31日)  
・各務原市、豊田市

1日

区民生活委員会  
○視察(1日～2日)  
・西宮市、大阪市

9日

区民生活委員会  
○委員会  
・後期高齢者医療制度の保険料について

15日

議会運営委員会  
○委員会  
・本会議の運営についてほか

16日

都区制度等調査特別委員会  
○勉強会  
・特別区制度を取り巻く状況と課題  
○委員会  
・勉強会のまとめほか

27日

本会議  
○代表質問ほか

28日

本会議  
○一般質問、議案の付託ほか

30日

区民生活委員会  
○委員会  
・議案審査  
・東京都北区立元氣ぶらぎの指定管理者の指定についてほか

### 高齢者の居場所づくりについて 商店街振興施策について

自由民主党議員団

池田 博一



**問** 老人会や趣味のグループにも入らず、健康だが家に閉じこもる高齢者も多い。区としての対応は。

**答** 本年度は区民を講師としたシニア元氣塾を開始し、シニア世代の積極的な社会参加を支援している。将来、要介護状態になる恐れがあり介護予防事業への参加が望まれる特定高齢者向け介護予防事業の実情と今後に向けての対応は。



北区内共通商品券

**答** 地域ごとの特定高齢者の出現状況や、おたつしや筋力アップ教室等参加状況を的確に把握し、受け皿となる教室の整備を図っていく。

**問** 北区においても養成している、認知症サポーターの具体的活用は。

**答** 認知症を知り・支援するキャンペーンのスタッフとして活躍してもらっている。更に具体的に支援する仕組みを充実していく。

**問** 区内共通商品券は、消費者が商店を習慣的に認識する手段である。スポット的ではなく継続的に発行すべきと思うが、区の見解は。

**答** プレミアム付商品券の発行は今後も商店街連合会と協議し検討していく。発行の意義や取扱い等も各商店街や個店に認識してもらおう。

**問** 防犯カメラの設置を検討している商店街もあるが設置やメンテナンスに資金がかかる。区が安全・安心な街づくりに対応すべきでは。

**答** 商店街の安全対策はカメラに加えパトロール等、一体的に取り組むのが理想で維持管理経費補助は都・他区の動向等注視し検討する。

### 行政マーケティング手法の導入を 飛鳥山博物館の今後について

公明党議員団

土屋 敏



**問** 行政は実施内容が複雑な割に、区民に伝わらない例が多い。マーケティング手法の導入を求める。

**答** 行政サービスのマーケティングは必要性が認識され始め、今後手法を研究しながら区民とのコミュニケーション活動を推進していく。

**問** 北区の事業や業務の意義と効率性をチェックする事務事業評価は七年を経過し、刷新が必要。第三者委員会の二次評価を受けては。

**答** 評価の客観性や透明性を高めるために有効な手法の一つ。今後十分に調査研究していく。

**問** 飛鳥山博物館では学校対応事業を行っている。博物館が図書館と並ぶ存在だと気付けさせるミュージアム・リテラシーについて問う。

**答** 博物館を活用し学習を深めることは大切。小学校での体験学習や中学校での学芸員による授業実践への助言等を行ない、博物館が身近な存在となるよう努めていく。



飛鳥山博物館

**問** 二十三区高齢者率で一位を争う北区は、在宅の支援による特色ある福祉のまちを目指すべき。

**答** 重度の在宅高齢者には介護保険外サービスも提供し支援している。区内全域で実施の認知症介護者懇談会は大きな成果をあげている。

**問** 介護者の労をねぎらうため、高齢者福祉独自事業として家族介護者リフレッシュ事業に取り組むべき。

**答** 家族介護者リフレッシュ事業等は来年度の計画改定作業の中で、他自治体事業も参考に検討したい。



# いのちとくらしを守る予算編成に 安心して出産できる北区をめざして

日本共産党北区議員団

相楽 淑子



**問** 東十条病院の閉鎖が北区を含む二次保健医療圏のベッド数減少に拍車をかけている。地域医療を守るためベッド数確保を都に求めよ。

**答** 今年度都は保健医療計画の見直しに着手し、新たな基準病床数を算定する。今後も区の医療状況等の把握に努め都の動向を注視する。

**問** 政府の社会保険病院の売却・廃止方針等は公的医療の責任放棄で



東京北社会保険病院

許されない。地域医療を担う北社会保険病院等公的病院を守るべき。

**答** 北区の地域医療の中核を担う重要な医療機関で、今後も関係各方面に医療機能の存続を要望したい。

**問** 区民が安心して出産できる環境整備のため、北社会保険病院の産科ベッドを増やし、地域の周産期医療機能の強化を都に強く求めよ。

**答** 二次保健医療圏における産科医療体制確立が重要と考える。都では周産期医療体制の充実に取組む予定と聞いているので、都立豊島

病院との連携も含め協議していく。

**問** 都営・区営住宅の承継問題について、弱者追い出しの使用承継制度変更を撤回するよう都に求めよ。

**答** 都では入居できない方との公平性確保のため、原則使用承継を配偶者に限る見直しを行った。都に撤回を求めることは考えていない。

**問** 赤羽台団地建替え後も安心して住み続けられる高齢者家賃減額制度の継続を都市再生機構に求めよ。

**答** 制度の継続を求める意見があったことは、都市再生機構に伝える。

# 希望の持てる新しい学校づくりを 介護の安全と事故防止策の確立を

民主区民クラブ

佐藤 有恒



**問** 統合予定校には統合準備段階から区費を投入しても教員確保に努め、少人数学級や小中連携等教育実践の質を上げる努力を求めよ。

**答** 統合前における学校を中心とした様々な取組に対して支援するとともに、計画的な教員配置を進める等引き続き全力で取組んでいく。

**問** 介護現場の事故対策には、再発防止のための安全対策を徹底する

監督機関の指導が大切だと考える。

**答** 介護事故の調査分析等に権限と専門性を持った指導監督機関を介していくことも課題である。

**問** 子どもが自由に外遊びできるプレーパークを増やしていくよう、公園の改善と今後の支援を求めよ。

**答** 公園の改善は改修の機会を捉え適切に対応し、実施場所については今後とも協力していく。指導者の育成等は今後検討していく。

**問** 健診の支援や代役の派遣等支援



プレーパーク

体制も整備しながら、家庭福祉員制度を拡充するよう求める。

**答** 家庭福祉員については、保育園待機児が増加傾向にあることを踏まえ、新たな募集を検討していく。

**問** 不特定多数が利用する公園等でのペットとの共生社会をどのように目指していくのか、住民参加でのルール作りが求められている。

**答** モデル的に醸造試験所跡地公園の管理に係る議論の場を作っておき、ペットとの共生をはじめとした公園利用のルール作りを進める。

# 地震・水害等に万全の防災対策を 学力アップの為に教職員の増員を

あすか新生議員団

山中 邦彦



**問** 緊急地震速報システムの導入を図り訓練を繰り返すことで、小中学校の児童生徒や区役所等の施設訪問者の安全を守るべきと考える。

**答** 区民の安全を確保するという視点に立ち、区民へのPRに努めるとともに導入についても検討する。

**問** 建物耐震化について、国・都の補助事業を最大限活用し、対象物件の条件緩和等、防災に強いまち



緊急地震速報サービス専用端末

づくりを強力に押し進めてほしい。

**答** 国や都との連携を強化したい。木造密集地域の住宅等について重点的に耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進していく。

**問** 防災の専門知識を持ち、災害時には地域等のリーダー役になる「防災士」育成のため費用を全額支援する新規事業を立ち上げては。

**答** 地域から防災士が生まれ、地域の防災リーダーとして活躍することとは大変心強いことでもあり、他の区の動向も参考に、研究する。

**問** 学力パワーアップ事業では小一、小四で三十一人以上のクラスがある学校に非常勤講師を派遣しているが、これを二十五人以上に拡大する等、教職員の増員を求めよ。

**答** 子どもの実態や学校からの要望等を精査し配置の工夫改善を図る。

**問** 土曜日及び放課後に、区が主体となる独自の塾の開校を求めよ。

**答** 非常勤講師やボランティア等を活用した土曜日の学習機会の提供も視野に入れ、基礎学力の定着及び進路指導の充実に努めていく。

3日

12月

健康福祉委員会

○委員会

・ 議案審査

東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について

・ 所管事務調査

東京都北区立障害者福祉センター条例の一部を改正する条例ほか

・ 請願・陳情審査

まちなこモデル事業の助成金の見直しに関する件ほか

建設委員会

○委員会

・ 議案審査

十条駅東口自転車駐車場の指定管理者の指定について

文教委員会

○委員会

・ 議案審査

東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定について

・ 所管事務調査

東京都北区立学校設置条例の一部を改正する条例

・ 陳情審査

国指定重要文化財青淵文庫・晩香廬の景観と歴史的建造物の原型復元を求める件



# 一般質問

## 赤羽駅周辺の駐輪対策について



自由民主党 議員団 太田奈保子

**問** 赤羽駅周辺は放置自転車ワースト1となった。状況改善のため鉄道事業者と協議したことはあるか。

**答** 従来から協力を強く求めており、赤羽駅周辺についてはJR東日本に対し、特段の協力を求めてきた。高架下通路の花壇が活かされていないならば、その空間にコイン式駐輪場等を設置してはどうか。

**問** 今後は、植栽管理に不適切な花壇の撤去も含め、駐輪場を整備することをJRに申し入れていく。

**答** 北区ブランドの構築には、民間や専門家の意見を取入れる姿勢を排除すべきではないと考える。

**問** 機会を捉えて民間のノウハウを学び、専門家の助言等も十分参考にしたい。今後のイメージ戦略ビジョン改定にもつなげていきたい。

**答** 地震発生時の避難経路について必要なときに円滑な避難行動ができるか不安だという声がある。

**問** 防災地図の中に避難方法や避難場所等を記し、平常時から準備できるように周知を図っていきたい。

## 障がい者施策について



公明党議員団 近藤 光則

**問** 障害者自立支援法の新事業体系へスムーズに移行するため、各施設事業者に対し、訓練等給付費のつなぎ資金補助ができないか。

**答** 区が取組むべき支援策は、提案のものも含め、今後検討していく。有効な条例の制定について問う。パトロール強化に努めており、条例による規制については、有効な手段の一つとして検討していく。

**問** 来年度から始まる特定健診の受診率向上のため、今までもどおり区内の医療機関で受診できるように医師会等の関係機関に働きかけを。

**答** 被用者保険の被扶養者の受診について、他の保険者が集合契約を締結できるよう契約条件のすり合わせ等に配慮し、北区医師会と特定健診の契約の協議を進めている。

**問** 赤羽一番街商店街の電線地中化未着工部分の工事を早急に求める。歩道のない道路での施工についても新たな工法の開発が進んでおり、今後前向きに取組んでいく。

## 子どもを産み育てられる環境整備



公明党議員団 宮島 修

**問** 区民が安心して子どもを産み育てられる環境を整備するため、北区における産科医療体制の確立について、区長の考えを問う。

**答** 安全な出産のためには、二次保健医療圏における産科医療体制の確立が、重要であると考えている。公立小を対象に水飲栓直結給水モデル事業を推進しているが、区としての取組みを進めている。既存の小学校では震災時の飲料水確保のため受水槽を残した上で、体育館や校庭の水飲場等の直結給水化をモデル事業として検討する。

**問** 高齢者の孤独死には早急な取組みが必要である。センサー型安否確認システム導入の可能性を問う。

**答** サービスの普及状況やメール受信時の支援体制等課題も多いが、今後、情報収集に努めていく。

**問** 公園のトイレを最も利用する高齢者や幼児のため、和式から洋式便座に変更の必要があると考える。改修の機会を捉え、必要な箇所に洋式トイレの設置を検討する。

## 労働・雇用対策の充実を求める



日本共産党 北区議員団 野々山 研

**問** 国の間違った労働・雇用政策を正面から批判するとともに、貧困打開に向けて真剣な対策を講じるよう、政策の転換を求めるべき。

**答** 国の動向を注視し、今後も雇用対策、就労対策の充実について必要に応じて国や都に要望していく。大型店進出が地域経済に及ぼす影響について再度調査し、商店街振興事業の更なる改善・強化を。

**問** 商店街と大型店が共存共栄の方向で、区内から消費が流出しないよう努めることを強く願っている。

**答** 住民の不安に応え、赤羽岩淵駅前二十二階建てマンションの建築主にしつかりとした指導を求める。

**問** 中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づき近隣住民への説明を求めている。

**答** 自動体外式除細動器(AED)設置のための助成制度を。また、集客等に貸出す制度をつくること。

**問** 今後も、スポーツ施設等必要性の高い施設への設置を進めていく。助成や貸出しは、今後検討する。

**問** 発達支援を要す子どもも支援充実を

**答** 発達にさまざまな課題がある子どもと家族のために発達相談窓口を専門家の正規配置等、機能を充実させ、発達支援センターの検討を求める。

**問** 障害者福祉センターで相談機能の充実を努めてきた。支援には様々な課題があり研究中である。

**答** 療育が必要な子どもの発達保障

の場を充実させるべく、民間の療育相談事業への支援を求める。

**問** 発達障害への対応に取組む民間の団体への支援、連携協力のある方について今後研究していきたい。

**答** 区内の特別支援学級が地域的に偏在している。赤羽西地域、浮間地域に特別支援学級の早期増設を。学級の増設は、推進計画に基づき、特別支援学級設置校長会を中心とした検討会で検討していく。

**問** 強い要望である応益負担の見直し、施設運営の改善等、障害者自立支援法改正を国に対して求めよう。

**答** 法律の見直しについては動向を注視し、必要があれば他区や都と協議して国への要望も検討する。

**問** 障害のある方の働く場の確保を

**答** 住宅用火災警報器の義務化を質す

**問** 障害のある方に就労機会を提供する福祉工房を設置し、「北区ブランド・上州地粉うどん」の生産と販売を行うことを提案する。

**答** 具体化には、運営主体の問題、施設・設備の整備、販売先確保等様々な課題があり今後研究したい。

**問** 統合後の学校の遊休施設を、障害のある方の就労支援に取組む団体に提供して、支援すべき。

**答** 遊休施設の調査をしたが、適切な場所がみつからないのが現状で、今後も積極的に支援を検討する。

**問** 二〇一〇年に住宅用火災警報器の設置が義務化される。高齢者や低所得世帯に対する助成策を問う。

**答** 住宅用火災警報器の設置は、都が主体的に対応すべきと考え、経費負担等について都へ要望したい。

**問** 多重債務相談において、消費生活センターと税や国保料等長期滞納に係る部署との連携を問う。

**答** 多重債務者の問題解決に向け、関係部署の課長や職員に対する説明会を実施し、連携を図っていく。

4日

企画総務委員会

○委員会

・議案審査

・東京都北区立障害者福祉センター条例の一部を改正する条例ほか

・ブロックプラン  
・仮称志茂子ども交流館新築工事計画図(ブロックプラン)について

5日

防災対策特別委員会

○視察

・荒川北赤羽地区河川防災ステーション整備用地

6日

議会運営委員会

○委員会

・本会議の運営についてほか

7日

本会議

○議案の議決ほか

○委員会  
・第一回定例会についてほか

17日

地域開発特別委員会

○視察

・豊島区東池袋沿道まちづくり地区  
○委員会  
・視察のまとめ  
・請願審査  
・志茂三丁目日本化薬株式会社旧研究所跡地利用に関する件

## 用語解説

※二次保健医療圏

東京都保健医療計画において、一般の医療需要に対応するため、主として病院の病床の整備を図るべき地域単位として設定されている。

二次保健医療圏として、北区、豊島区、板橋区、練馬区の四区で区西北部保健医療圏を構成している。



# 区長提出の議案等

## 「条例」

○東京都北区立障害者福祉センター条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（東京都北区立障害者福祉センターの図書室を廃止する）

○東京都北区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例（賛成多数）

（所得税から個人住民税への税源移譲に伴い、所要の措置を講ずる及びその他規定の整備を行う）

○東京都北区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（十条駅東口自転車駐車場を新設する）

○東京都北区立学校設置条例の一部を改正する条例（賛成全員）

（東京都北区立学校の適正配置を推進する）

## 「和解」

○東京都北区立元氣ぶらざにおける事件に関する和解について（賛成全員）

## 「契約」

○仮称北区新中央図書館受付カウンター、閲覧机及び木製書架等備品購入契約（賛成全員）

○仮称北区新中央図書館研修及び作業用机、椅子等備品購入契約（賛成全員）

○西浮間小学校新築空調設備工事請負契約（賛成全員）

## 「指定管理者の指定」

○東京都北区立元氣ぶらざの指定管理者の指定について（賛成多数）

○東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について（賛成多数）

数

○東京都北区赤羽エコー広場館の指定管理者の指定について（賛成全員）

○十条駅東口自転車駐車場の指定管理者の指定について（賛成全員）

○東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定について（賛成多数）

## 「人事」

○東京都北区教育委員会委員任命の同意について（小澤浩子氏）（賛成全員）

○東京都北区教育委員会委員任命の同意について（渡邊鉄哉氏）（賛成全員）

○東京都北区監査委員選任の同意について（大山博氏）（賛成全員）

# 議員提出の議案

○都市計画税・固定資産税の軽減措置の継続を求める意見書（賛成全員）

（要旨） 区民の税負担感に配慮し、一、小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置、二、小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の軽減措置、三、負担水準が六十五パーセントを超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置、を平成二十年度以降も継続するよう求める。

（提出先） 東京都知事

○償却資産に対する固定資産税に関する意見書（賛成全員）

（要旨） 免税点の改善と申告しやすい環境を整えるため、一、償却資産に対する固定資産税の免税点を基礎控除に改め、控除額を大幅に引き上げる。二、償却資産に対する固定資産税の申告期限を三月十五日とする。三、の表現を求める。

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、財務大臣

○東京都区西北部保健医療圏の基準病床数確保に関する意見書（賛成全員）

（要旨） 地域医療を守る立場から、東十条病院院院に伴う総合病院機能と東京都の基準病床数の確保を求める。

（提出先） 東京都知事

○食の安全を確保する体制の徹底強化を求める意見書（賛成全員）

（要旨） 食品安全対策の一層の強化・充実、そして輸入食品の安全管理の強化を図るとともに、地方自治体と緊密に連携するなど、食の安全を確保する体制の徹底強化を講じられるよう強く要望する。

員

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

○駐車禁止指定除外指定の改正の改善を求める意見書（賛成全員）

（要旨） 駐車禁止指定除外指定の改正の改善を求める。

## 結果の出た請願・陳情

○小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書提出に関する件 請19・5

○小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続を求める意見書提出に関する件 請19・6

○負担水準が六五%を超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書提出に関する件 請19・7

○償却資産に対する固定資産税に関する意見書提出を求める件 請19・8

○まちなこモデル事業の助成金の見直しに関する件 請19・9

△趣旨に沿うよう努力すること

○介護療養病床廃止・医療療養病床削減計画中止の意見書提出等に関する件（第二項） 陳19・25

○在日外国人の無年金高齢者に対する福祉的救済措置を求める件 陳19・28

○国指定重要文化財青淵文庫・晩香廬の景観と歴史的建造物の原型復元を求める件（第五項） 陳19・29

▽趣旨に沿うよう努力すること

△は、採択された請願・陳情に付された意見

不採択となったもの

○高齢者への健康奨励金ならびに在宅介護者への介護補助金の支給に関する件 陳19・27

○国指定重要文化財青淵文庫・晩香廬の景観と歴史的建造物の原型復元を求める件（第一、二、三項） 陳19・29

○外語大跡地利用に関する件 陳19・30

※理由は願意に沿い難いため  
◎なお、その他の陳情は継続審査となりました。

# 態度の分かれた案件

件名	議員数								議決結果
	自由民主党議員団※(II)	公明党議員団(10)	日本共産党北区議員団(9)	民主区民クラブ(7)	あすか新生議員団(4)	新社会党議員団(1)	北区・区民クラブ(1)	ほくと声(1)	
東京都北区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
東京都北区立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	▲	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立元氣ぶらざの指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	▲	○	○	可決

※採決時は、議長（自由民主党議員団）を除きます。

○賛成 ×反対 ▲退場

# 政治倫理審査会を開会しました

十一月七日に北区議会政治倫理審査会（第五期、任期二年）を開会し、委員への委嘱状の交付、正副会長の互選などを行いました。

会長には、元駒澤大学法学部教授の前田英昭氏、副会長には弁護士白井典子氏を選出しました。

その後、事務局から政治倫理条例等の説明を受け、質疑を行いました。

今後、審査請求が提出された

場合には、この政治倫理審査会で審査します。

政治倫理審査会委員（敬称略）  
（区議会議員）

藤田隆一、池田博一、土屋敏、青木博子、中川大、八百川孝、平田雅夫、金子章

（公募区民）  
佐沢利和、野中勝利、大蔵綾子  
（識見者）  
前田英昭、白井典子



# 新年の抱負

## 自由民主党議員団

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え区民の皆様方に本年がより良い年で有ります様、心よりご祈念申し上げます。

私達、自由民主党議員団の今年の目標は、まず安心安全のまちづくりですが、子どもたちや高齢者など区民の皆様を守る安全パトロールの強化をこれからも推進していきます。

少子化対策では、子育て支援の充実、子ども医療費無料化は実現いたしました。出産時経費補助など安心して生み育てる環境づくりを提案してまいります。

高齢者対策では、制度の見直しや活用の促進など現状にあった施策の充実に努力いたします。

障害者施策は施設の充実は無論、支援の在り方など不安のない社会づくりを推進いたします。

教育問題では、内容の充実、施設整備など環境を充実して、子どもたちの学力や人間教育の推進を提案してまいります。

環境問題は大きな課題ですが、地方で情報発信をしていくべき施策を提案してまいりますと同時に食育の問題にも積極的に取り組んでまいります。

行政を支える経済は大切な課題であり、地元中小企業の育成や支援策の充実に活活性化に努力してまいります。

まだまだ多くの課題が山積しております。未来の子どもたちに残していく北区を目指してまいります。区の安定した財源確保が必要となります。

国及び東京都に対して今年も自由民主党議員団は区民本位の政策実現を目指して頑張ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事長 山崎 満

## 公明党議員団

新年あけましておめでとうございます。

本年が区民の皆様にとりましてより良き年となりますようお祈り申し上げます。

昨年は区議会議員選挙、参議院選挙と皆様には大変にお世話になりました。こころより感謝とお礼を申し上げます。私達公明党議員団も新年にあたり、区民福祉の向上、安心で安全な区民生活推進の実現に向け決意を新たにしております。

北区の高齢化も急速に進み、高齢化率二十三・六%と文字どおり超高齢社会が目前に迫っております。昨年は能登半島沖地震、新潟中越沖地震と災害の備えを改めて問い直す年となりました。また、東十条病院の廃院が発表され、これからの地域医療体制に地域住民の皆様から不安の声が寄せられております。北区政の当面の課題に的確に対応した施策の推進に全力で取り組んでまいります。

公明党はこれまで北区政の与党として少子高齢化対策の流れを作ってまいりました。子育て支援策、区民の健康づくり、障害者(児)支援、教育・文化の促進、安心安全なまちづくりの推進など、数多くの施策を提案し前進させてきました。

本年も「生活現場主義」を根本に引き続き区民生活本位の施策の展開を求めていきます。「改革の先頭に立つ」「不正やムダ遣いは許さない」「命を守る医療・福祉にも全力」を柱に、地域経済の活性化、行財政改革をはじめ、負担増、格差の緩和、安心して子どもを預けられる多様な保育サービス、高齢者福祉サービスの拡充、地球環境問題

児童・高齢者の防犯対策の強化など、北区の皆様お一人お一人のお声をしっかりと聞きし区政に反映してまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。

幹事長 宇野 等

## 日本共産党北区議員団

あけましておめでとうございます。謹んで新年のあいさつを申し上げます。

昨年は、参議院で野党が過半数を占める中、民意に基づき、海外に派兵された自衛隊が撤退するという、画期的な事態となりました。

しかし、安倍首相の後を引き継いだ福田内閣は、基本的には小泉「構造改革」路線を受け継ぎ、新テロ特措法の成立に執念を燃やしています。

加えて、社会保障費を削る一方で、大企業や大資産家を優遇しながら、消費税増税路線に踏み出すようとしています。

石原都政も選挙公約の低所得者減税をやめ、オリンピックには毎年一千億円を積み立て、総額八兆五千億円もの大型開発を狙っています。

同じように北区政も、国や都に追随し、増税と区民サービスを削減してきました。その結果、積立金は三百億円を超える規模となっています。

今、北区政に求められているのは、何よりもワーキングプアなど区民生活を脅かす格差と貧困の実態を明らかにし、介護保険制度の改善をはじめ、区民のくらしや営業を守ることです。そのためにも、従来の「経営改革プラン」を根本的に見直し、「区民の税金は区民のくらし応援のために」という自治体本来の役割を果たすべきです。

日本共産党北区議員団は、①後期高齢者医療制度実施の中止②介護保険制度の更なる改善策③障害者自立支援法の利用者負担軽減策④高校生までの医療費無料化、妊産婦健診・出産費用と第二子からの保育料無料化⑤区独自に三〇人学級の実施などを求めて参ります。

予想される解散総選挙でも、全力を尽くします。今年もよろしくお願いいたします。

幹事長 八巻 直人



# 新年の抱負

## 民主区民クラブ

新年おめでとうございます。

平成二十年、「平成の成人式」を迎えました。記念すべきおめでたい年ですが、この二十年間を振り返ってみると「バブル崩壊」「阪神淡路大震災」「イラク戦争」と負の印象が強いものがあります。「景気回復」と言われていますが、大企業など一部にとどまり区民全体にとってはいまだ「実感できない」のが実態ではないでしょうか。大地震の不安も新潟での二度の地震など関東大震災の再来が危惧されています。政府は「テロ特措法」に躍起ですが、イラクの戦争状態は続き「世界の平和」は道なお遠しの感は否めません。

北区の財政は「都区財政調整制度」により都心の法人税増収の恩恵を受け一時的に改善していますが、都市部から地方への法人税の配分変更や負担のみ自治体に押し付ける政府の政策などにより今後厳しいものが予想されます。区民の生活は「実感できない景気回復」に加え、定率減税廃止に代表される「増税」、そして「年金」「医療」「介護保険」などの負担増、じわじわと迫るガソリン、食料品など生活必需品の値上げと非常に厳しいものがあります。

民主区民クラブは、このような状況のなかで「区民の生活が第一」との観点から、「議会のチェック機能」をしっかりと果たしつつ、子育てしやすく安心して住み続けられる北区を目指し、花川区長とも力を合わせ本年も奮闘する決意です。

そして我が会派のモットーでもある（三つの責任）「区民への責任」「区政への責任」「未来への責任」を会派一丸となつて着実に果たしてまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。

幹事長 大畑 修

## あすか新生議員団

新年明けましておめでとうございます。

昨年も「能登半島地震」や「中越沖地震」が発生し、多大な被害を被りました。

何時どんな災害が発生しようと、被害を最小限に食い止めるための防災対策及び安全・安心のまちづくり対策の強化が喫緊の課題であると認識し、早急な対策を求めています。

本年四月から「後期高齢者医療制度」がスタート致します。税制や保険・医療制度等の改正によって高齢者や障害をお持ちの方々の負担が増えています。少しでも負担を軽減出来るように対策を求めています。

昨年末に、「東十条病院」が廃院となり、北区内の療養病床は減少の一途をたどっています。区民が安心して生活できる地域医療の構築を図っていかなければと考えます。

昨年、学校建設において談合業者との契約や不可解な入札結果等、我が会派は問題点を指摘してきました。一般競争入札での電子入札を導入し、健全な競争原理と透明性の高い入札制度の確立を求めています。

学校教育では、児童生徒の学力アップを図り、いじめや不登校を無くして、名実共に「教育先進都市・北区」を実現するために、教職員の増員を求めています。

その他、更なる行政改革、路上喫煙やポイ捨ての禁止及び放置自転車の一掃等快適な都市基盤の整備、商工振興・文化振興施策の充実等、北区が抱える諸課題に真摯に取り組んでまいります。

我が会派は、区民の視点に立って、区民の為に本年も全力で活動してまいります。よろしくご指導の程お願い申し上げます。

幹事長 山中 邦彦

## 新社会党議員団

新年に二つの抱負を申し上げ挨拶と致します。いま、大衆増税や社会保障の後退と負担強化、雇用不安定な非正規職員化が推進されています。

右記の情勢の中で北区は皆様が安心して働き、暮らせる砦の役割を果たすべきです。そのため一つは増税や社会保障の負担強化等に悩む区民への応援です。二つは誰もが夢と希望の持てる職場を目指し、自ら雇用する非正規職員の解消と待遇改善、民間が安定雇用できる環境づくりが必要です。

福田 実

## 北区・区民クラブ

あけましておめでとうございます。謹んで新年の抱負を申し上げます。地方分権が進み、今世紀の命題である「少子高齢社会への対応」と「自然との共生」を全施策に反映させ、「誰が正しいかではなく、何が正しいか」を政治理念とした区民本位の行動を選択してまいります。

教育・福祉・環境に足元からの経済発展を加え、長期的な展望をもった北区政の進展を目指し、更なる区民生活の向上に邁進いたします。

榎本 はじめ

## ほくと声

地方自治をめぐる動きは近年活発であり、区民の皆様からお預りしている貴重な原資を無駄にすることなく有効活用することが最も重要です。

区民の皆様の生活・利便性向上に直結した政策の厚みを増すために、本年もまっすぐに取り組んで参ります。特に少子高齢化が依然として我が区最大の課題であり、老壮青、各世代が安心して暮らせる北区を目指して、政策実現へのチャレンジを続けて参ります。

戸枝 大幸



# 北区議会の構成

## 常任委員会

◎委員長 ○副委員長

(会派名の略称)  
 自=自由民主党議員団  
 公=公明党議員団  
 共=日本共産党北区議員団  
 民=民主区民クラブ  
 あ=あすか新生議員団  
 社=新社会党議員団  
 ク=北区・区民クラブ  
 声=ほくと声



# 謹賀新年

本年もよろしくお願ひします。



企画総務委員会 (定数9人)	区民生活委員会 (定数9人)	健康福祉委員会 (定数9人)	文教委員会 (定数8人)	建設委員会 (定数9人)					
◎黒田みち子 滝野川5-9-3 3916-0056(自)	○上川 晃 赤羽台4-17-18-808 3907-0505(公)	◎山中邦彦 赤羽2-49-11 3901-9376(あ)	○福島宏紀 豊島5-4-1-618 3913-4751(共)	◎福田伸樹 赤羽台3-13-24-202 3900-0137(民)	○小池たくみ 浮間3-1-4-504 5392-4892(自)	◎宇野 等 上十条1-9-23-1002 3909-0473(公)	○木元良八 神谷2-11-2 3902-3564(共)	◎八百川 孝 東十条5-1-9-101 3901-9898(共)	○土屋 敏 田端3-3-14 3827-7605(公)
大島 実 堀船2-31-2-903 3914-9342(公)	大畑 修 中十条3-8-9 3908-8669(民)	稲垣 浩 浮間2-10-7 5392-1242(公)	太田奈保子 赤羽2-7-2-302 6421-2430(自)	青木博子 志茂4-25-3 3901-7645(公)	近藤光則 赤羽南2-10-15-208 6312-4544(公)	池田博一 赤羽北1-3-1 3907-0669(自)	石川 清 赤羽西2-18-12 3900-9222(あ)	榎本はじめ 滝野川2-6-11-101 3940-9373(ク)	小関和幸 豊島5-4-1-1319 3912-6622(公)
金子 章 十条仲原1-3-7 3908-6661(あ)	椿くにじ 上十条2-13-1-612 6903-8122(自)	戸枝大幸 田端4-21-14-703 3824-1717(声)	林 千春 豊島4-16-34-811 3914-3407(民)	相楽淑子 赤羽北3-22-17 3900-7814(共)	野々山 研 岩淵町22-31-401 3901-0851(共)	花見 隆 志茂3-21-9 3598-1040(民)	本田正則 田端3-4-12-305 3824-3956(共)	佐藤有恒 滝野川1-68-7-1101 3940-8177(民)	鈴木隆司 志茂3-17-23 3901-3618(民)
福田 実 王子5-2-4-601 3927-3304(社)	八巻直人 滝野川2-34-4-201 3917-9827(共)	樋口万丈 豊島3-13-10 3913-9015(自)	宮島 修 滝野川4-30-5 3907-0399(公)	平田雅夫 堀船4-5-15 3912-2567(民)	安田勝彦 神谷3-30-10 3902-1812(あ)	横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	渡辺かつひろ 中十条1-21-2 3908-1355(自)	中川大一 赤羽北2-18-18 3900-5553(共)	永沼正光 志茂2-48-4 3901-7571(自)
山崎 満 赤羽西4-19-8 3909-3846(自)		山崎たい子 豊島7-19-10 3927-7832(共)		山田加奈子 西ヶ原3-60-9-303 3916-6022(自)				藤田隆一 上中里2-4-11 3911-1318(自)	

議会運営委員会 (定数13人)	地域開発特別委員会 (定数)	防災対策特別委員会 (定数)	都区制度等調査特別委員会 (定数)	交通環境対策特別委員会 (定数)					
◎横満加代子 宇野 等 小池たくみ 土屋 敏 山崎たい子 山田加奈子 渡辺かつひろ	○花見 隆 大畑 修 相楽淑子 八巻直人 山崎 満 山中 邦彦	◎池田博一 稲垣 浩 大畑 修 金子 章 林 千春 山崎	○中川大一 榎本はじめ 小関和幸 椿くにじ 本田正則	◎藤田隆一 宇野 等 永沼正光 福島宏紀 宮島 修 山中 邦彦	○青木博子 相楽淑子 花見 隆 福田 実 山田加奈子	◎鈴木隆司 太田奈保子 近藤光則 野々山 研 福田伸樹 横満加代子	○石川 清 上川 晃 戸枝大幸 樋口万丈 八百川 孝	◎八巻直人 大島 実 黒田みち子 土屋 敏 安田勝彦 渡辺かつひろ	○佐藤有恒 木元良八 小池たくみ 平田雅夫 山崎たい子

区議会だより編集委員会  
 〒114-8508 北区王子本町1-15-22  
 ☎(3908)9949(直通)  
 FAX(3908)0600  
 北区のホームページ  
<http://www.city.kita-tokyo.jp/>  
 「北区議会」からご覧になれます  
 の利用ください。

議会放映を北ケーブルテレビ  
 でぜひご覧ください  
 平成20年第1回定例会本会議  
 の代表質問の様子を北9チャン  
 ネルで録画放映します。  
 放映予定日時  
 3月2日(日)  
 午前10時～5時間程度  
 3月3日(月)～7日(金)  
 午後10時15分～1時間程度  
 (再放送)

2月22日(金) 本会議 (本会議)	25日(月) 本会議 (本会議)	27日(水) 健康福祉委員会	28日(木) 建設委員会 区民生活委員会 文教委員会 企画総務委員会 (本会議)	29日(金) 本会議 (本会議)	3月3日(月) 本会議 (本会議)	4日(火) 予算特別委員会①	5日(水) 予算特別委員会②	7日(金) 予算特別委員会③	10日(月) 予算特別委員会④	11日(火) 予算特別委員会⑤	13日(木) 予算特別委員会⑥	14日(金) 予算特別委員会⑦ 議会運営委員会	18日(火) 本会議	21日(金) 本会議
--------------------------	------------------------	-------------------	---	------------------------	-------------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------------------	---------------	---------------

次回定例会のお知らせ  
 平成20年第1回定例会は、2月22  
 日から3月21日までの29日間の会期  
 の予定で開かれます。いずれの会議  
 も午前10時開会予定です。